



2015年度第2四半期 決算説明資料

2015年10月30日

I. 2015年度第2四半期決算実績

・サマリー	3
・セグメント別内訳	4
・貸借対照表	5
・主要財務指標／キャッシュ・フロー	6
・受注高・受注残高	7
・売上高	8
・営業利益	9

II. 2015年度業績見通し

・業績見通しサマリー	11
・セグメント別内訳	12

III. 補足資料

補足資料	14-19
------	-------

I . 2015年度第2四半期決算実績

(単位:億円)

	'14-2Q累計 (利益率)		'15-2Q累計 (利益率)		増減 (増減率)	
受注高		17,641		17,844	+202	(+ 1.1%)
売上高		17,591		18,820	+1,229	(+ 7.0%)
営業利益	(6.7%)	1,182	(6.2%)	1,159	△ 22	(△ 1.9%)
経常利益	(7.3%)	1,279	(5.9%)	1,118	△ 160	(△ 12.6%)
特別損益		△ 398		△ 328	+70	—
純利益 (※)	(2.2%)	380	(2.3%)	433	+53	(+ 14.0%)

EBITDA	(11.3%)	1,995	(10.5%)	1,971	△ 24	(△ 1.2%)
--------	---------	-------	---------	-------	------	----------

'15-2Q累計特別損益
(△328)の内訳

【特別利益】

・ 固定資産売却益 42

【特別損失】

・ 客船事業関連損失 △309
 ・ 事業構造改善費用 △33
 ・ 投資有価証券売却損 △27

(※) '15-2Q累計は「親会社株主に帰属する当期純利益」

第2四半期決算実績 セグメント別内訳

(単位:億円)

	受注高			売上高			営業利益		
	'14-2Q 累計	'15-2Q 累計	増減	'14-2Q 累計	'15-2Q 累計	増減	'14-2Q 累計	'15-2Q 累計	増減
エネルギー・環境	6,507	6,119	△ 388	6,831	6,811	△ 19	618	377	△ 241
交通・輸送	3,793	2,923	△ 870	2,425	2,800	+375	54	330	+275
防衛・宇宙	656	1,438	+782	1,746	2,050	+303	81	114	+32
機械・設備システム	6,374	7,163	+789	6,337	6,898	+560	423	322	△ 101
その他	955	922	△ 32	708	905	+196	46	82	+36
消去または共通	△ 646	△ 724	△ 78	△ 458	△ 646	△ 187	△ 42	△ 66	△ 24
合計	17,641	17,844	+202	17,591	18,820	+1,229	1,182	1,159	△ 22

貸借対照表

(単位:億円)

	'14年度末	'15-2Q末	対前年度末 増減
売上債権	12,912	11,237	△1,675
たな卸資産	13,248	14,444	+1,196
その他流動資産	9,358	9,358	△0
固定資産	11,963	11,772	△190
投資等	7,720	7,825	+105
資産合計	55,203	54,638	△564
買入債務	8,692	7,778	△913
前受金	6,631	6,344	△287
その他	8,923	8,626	△296
有利子負債	9,755	10,841	+1,085
純資産	21,200	21,047	△152
(うち自己資本)	(17,807)	(17,622)	(△185)
負債・純資産合計	55,203	54,638	△564

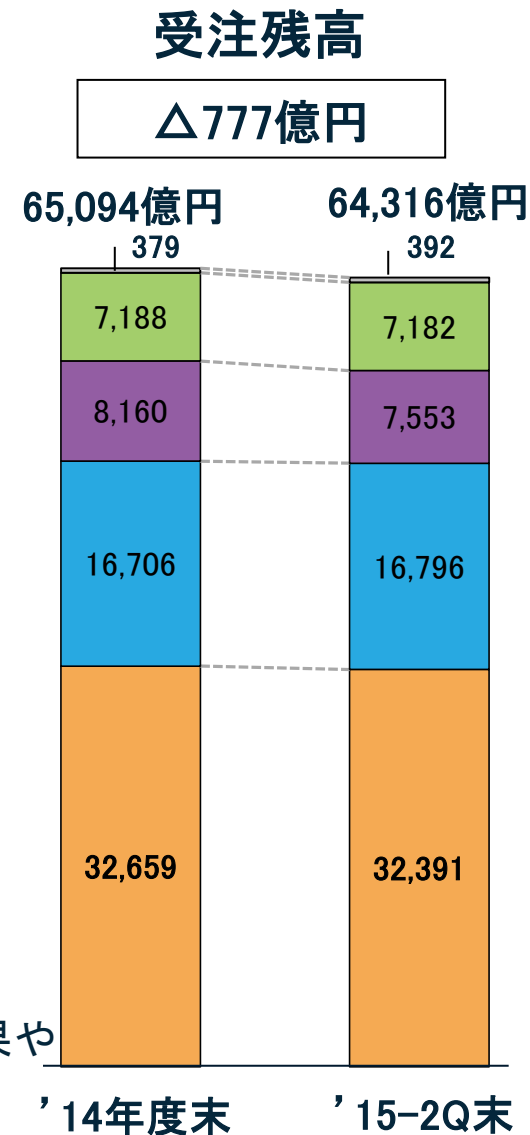
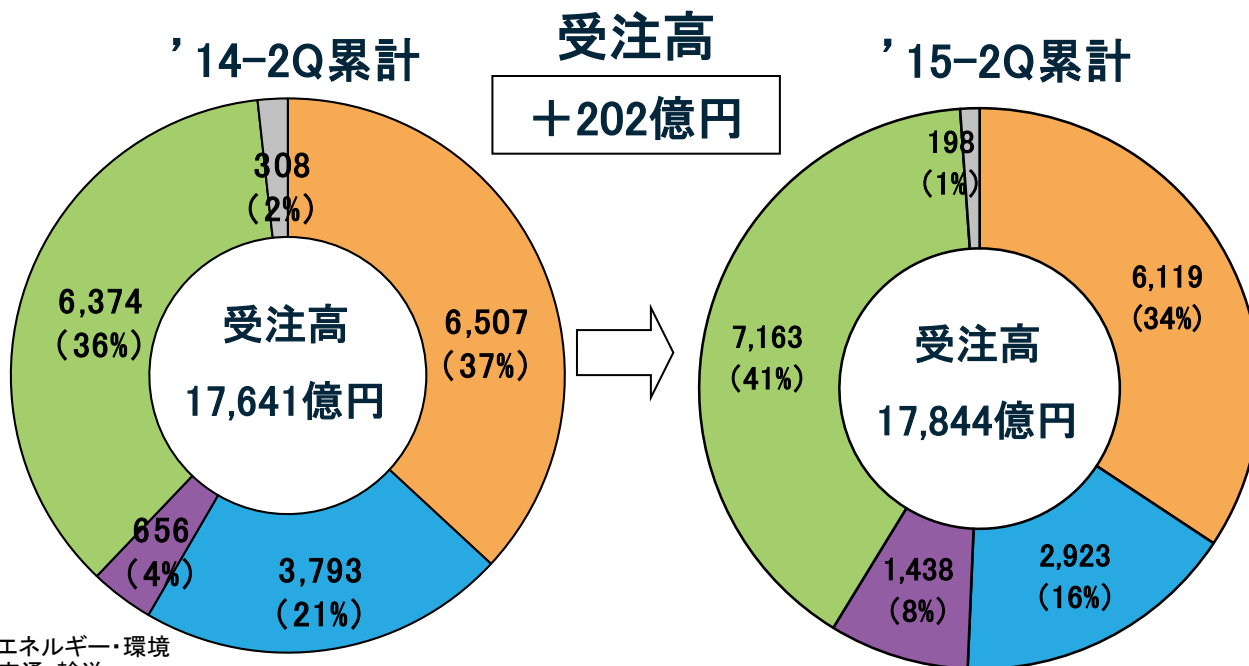
主要財務指標

	'14年度末	'15-2Q末	対前年度末 増減
自己資本比率	32.3%	32.3%	0
有利子負債残高 (単位:億円)	9,755	10,841	+1,085
D/Eレシオ	0.46	0.52	+0.06

キャッシュ・フロー

(単位:億円)

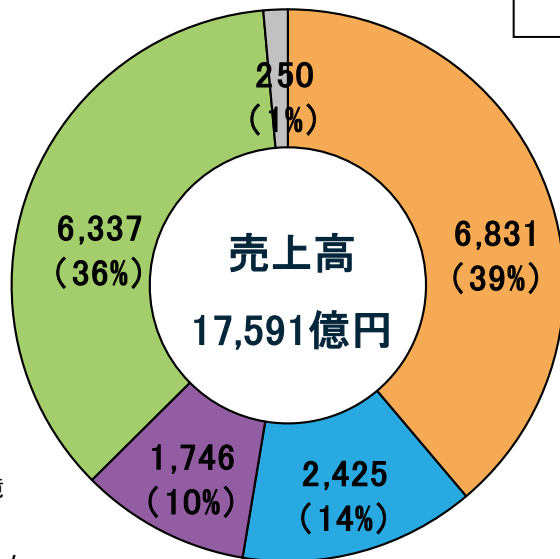
	'14-2Q 累計	'15-2Q 累計	増減
営業CF	59	△ 271	△ 330
投資CF	△ 1,004	△ 869	+135
フリーCF	△ 945	△ 1,140	△ 195



- **エネルギー・環境**
化学プラントが増加した一方主にコンベンショナルが減少
- **交通・輸送**
前年同期に大型受注のあったMRJや交通システムが減少
- **防衛・宇宙**
防衛が増加
- **機械・設備システム**
製鉄機械・フォークリフトの事業統合効果や従来事業(ターボチャージャ・冷熱等)の規模拡大により増加

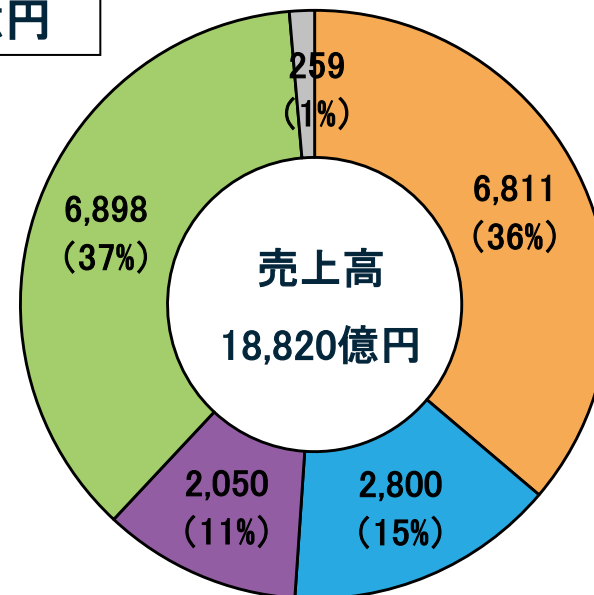
※ ターボチャージャ、空調機等の量産品は含まない

'14-2Q累計



+1,229億円

'15-2Q累計



- エネルギー・環境
- 交通・輸送
- 防衛・宇宙
- 機械・設備システム
- その他、消去・共通

➤ **エネルギー・環境**

火力発電プラントが減収となった一方
化学プラント等の増収により前年同期並み

➤ **交通・輸送**

円安効果のあった民間航空機が増収

➤ **防衛・宇宙**

防衛を中心に増収

➤ **機械・設備システム**

製鉄機械・フォークリフトの事業統合効果や
従来事業(ターボチャージャ・冷熱等)の
規模拡大により増加

△22億円

1,182億円 1,159億円



- **エネルギー・環境**
一部のガスタービンコンバインドサイクル用蒸気タービンの不具合対策費用の計上や、火力事業のPMIを進める上での先行費用を掛けていることなどにより減益
- **交通・輸送**
民間航空機のコスト改善や商船の船種ミックス改善等に加えて、円安効果もあり増益
- **防衛・宇宙**
防衛等の増収により増益
- **機械・設備システム**
前年同期の在外グループ会社決算期変更影響等により減益

'14-2Q累計 '15-2Q累計

● エネルギー・環境
● 交通・輸送
● 防衛・宇宙
● 機械・設備システム
● その他、消去・共通

Ⅱ. 2015年度業績見通し

本資料に記載している業績見通し等の将来に関する記述は、現時点で入手可能な情報に基づき判断したもので、リスクや不確実性を含んでおり、また、当社としてその実現を約束する趣旨のものではありません。従いまして、この業績見通しのみを依拠して投資判断を下すことはお控え下さいますようお願いいたします。実際の業績は、様々な重要な要素により、この業績見通しとは大きく異なる結果となり得ることをご承知おきください。実際の業績に影響を与える要素には、当社グループの事業領域をとりまく経済情勢、対ドルをはじめとする円の為替レート、日本の株式相場などが含まれます。

2015年度業績見通し サマリー

(単位:億円)

	'14年度実績		'15年度見通し		増減	
	(利益率)		(利益率)		(増減率)	
受注高		46,991		47,000	+8	(+0.0%)
売上高		39,921		42,000	+2,078	(+5.2%)
営業利益	(7.4%)	2,961	(7.6%)	3,200	+238	(+8.1%)
経常利益	(6.9%)	2,747	(7.1%)	3,000	+252	(+9.2%)
特別損益		△420		△500	△79	—
純利益(※)	(2.8%)	1,104	(3.1%)	1,300	+195	(+17.7%)
ROE		6.5%		7.1%	+0.6pt	—
EBITDA	(11.7%)	4,650	(12.0%)	5,020	+369	(+7.9%)
フリーCF		386		0	△386	—
配当(1株あたり)		11円 (中間5円/期末6円)		12円 (中間6円/期末6円)		

(※)'15年度見通しは「親会社株主に帰属する当期純利益」

【未確定外貨】

15億ドル (期首:30億ドル)

3億ユーロ (期首:4億ユーロ)

【前提為替レート】

1ドル = 115円

1ユーロ = 130円

2015年度業績見通し セグメント別内訳

(単位: 億円)

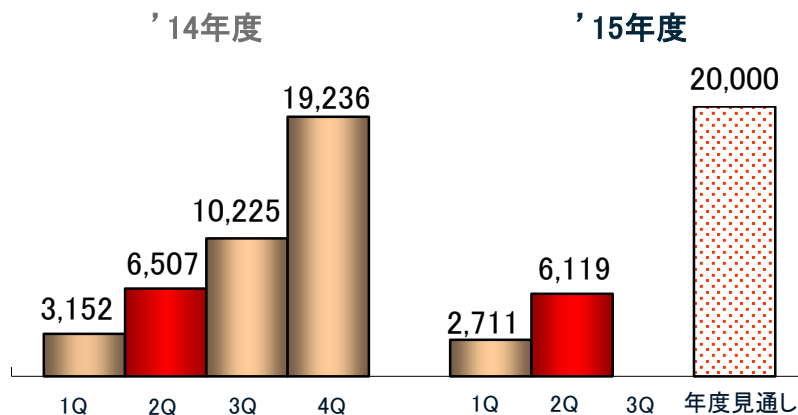
	受注高			売上高			営業利益		
	'14年度 実績	'15年度 見通し	増減	'14年度 実績	'15年度 見通し	増減	'14年度 実績	'15年度 見通し	増減
エネルギー・環境	19,236	20,000	+763	15,995	16,000	+4	1,626	1,700	+73
交通・輸送	9,992	7,000	△ 2,992	5,295	6,500	+1,204	234	450	+215
防衛・宇宙	4,174	4,000	△ 174	4,839	4,500	△ 339	285	270	△ 15
機械・設備システム	13,046	15,000	+1,953	13,195	14,000	+804	841	850	+8
その他	1,908	2,000	+91	1,828	2,000	+171	138	150	+11
消去または共通	△ 1,367	△ 1,000	+367	△ 1,233	△ 1,000	+233	△ 166	△ 220	△ 53
合計	46,991	47,000	+8	39,921	42,000	+2,078	2,961	3,200	+238

➤ 前回公表値より、いずれも変更なし

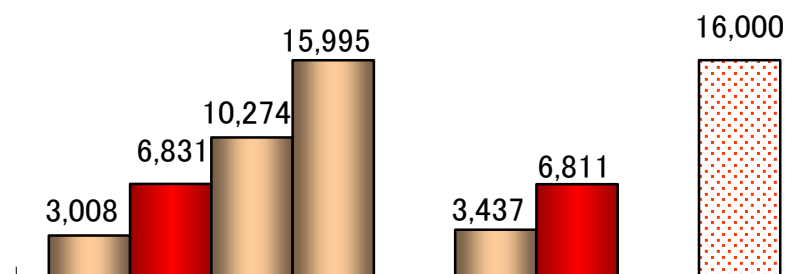
Ⅲ. 補足資料

(億円・各期の数値は累計)

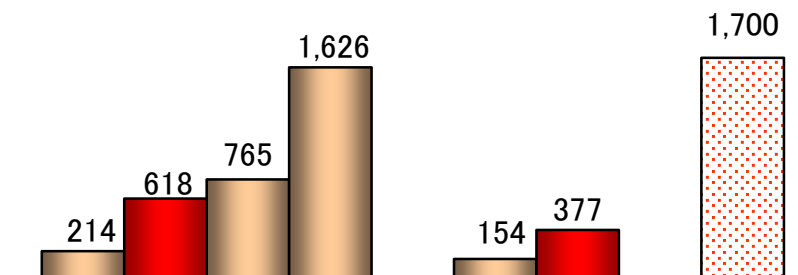
受注



売上



営業利益



受注：対前年同期 △388億円の減少

大型案件を受注した化学プラントが増加した一方、前年同期に複数の新設プラントの受注があったコンベンショナルが減少したことなどにより、前年同期を下回った。

【ガスタービン受注台数】

'14-2Q累計：17台

	北米	アジア	国内	その他	合計
大型	-	1	1	-	2
中小型	-	1	7	7	15
合計	0	2	8	7	17

'15-2Q累計：8台

	北米	アジア	国内	その他	合計
大型	1	5	1	-	7
中小型	-	-	-	1	1
合計	1	5	1	1	8

【ガスタービン契約残台数】

	大型	中小型	合計
'14-2Q末	37	39	76
'14年度末	34	33	67
'15-2Q末	37	30	67

売上：対前年同期 △19億円の減収

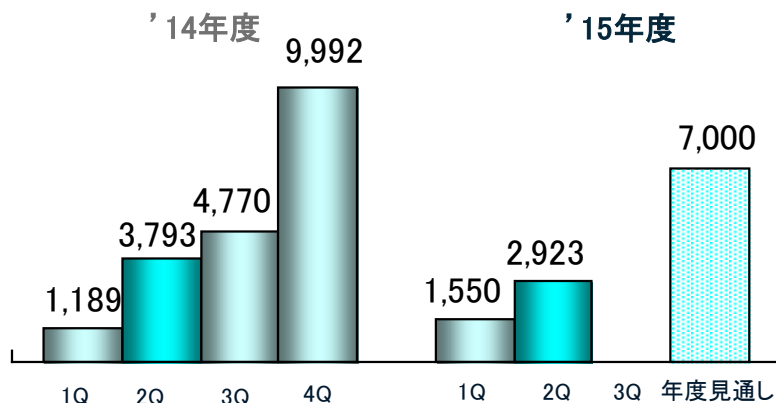
化学プラント等が増収となった一方、火力発電プラント等の減収により、前年同期を下回った。

損益：対前年同期 △241億円の減益

一部のガスタービンコンバインドサイクル用蒸気タービンの不具合対策費用の計上や、火力事業のPMIを進める上での先行費用を掛けていることなどにより、前年同期を下回った。

(億円・各期の数値は累計)

受注



受注 : 対前年同期 △870億円の減少

前年同期に大型受注のあったMRJや交通システムが減少したことなどにより、前年同期を下回った。

【商船 受注隻数】

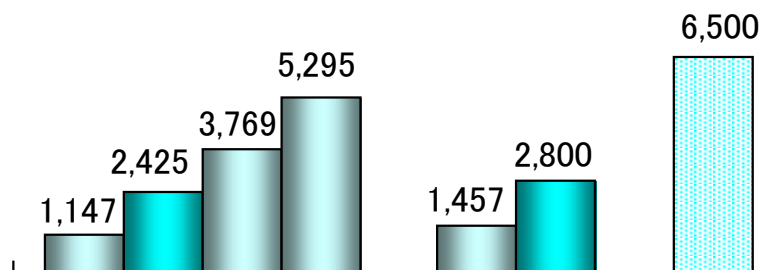
'14-2Q累計 : 6隻 (1Q:3隻、2Q:3隻、3Q:1隻、4Q:4隻)

'15-2Q累計 : 6隻 (1Q:4隻、2Q:2隻)

【商船 契約残隻数】 37隻

(LNG船 12隻、LPG船 7隻、フェリー/貨客船 2隻、巡視船 6隻 他)

売上



売上 : 対前年同期 +375億円の増収

円安効果のあった民間航空機を中心に増加し、前年同期を上回った。

【B777 引渡機数】

'14-2Q累計 : 50機 (1Q:26機、2Q:24機、3Q:26機、4Q:22機)

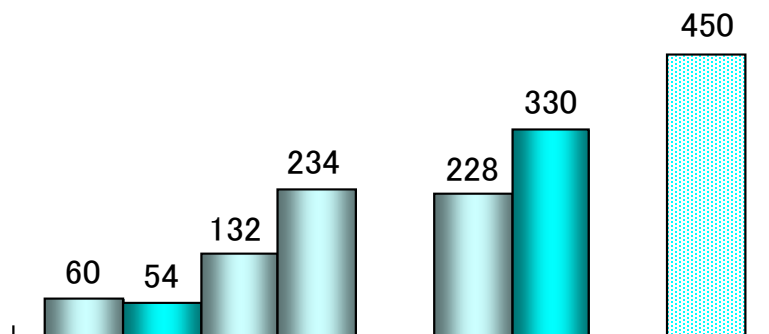
'15-2Q累計 : 55機 (1Q:28機、2Q:27機)

【B787 引渡機数】

'14-2Q累計 : 60機 (1Q:32機、2Q:28機、3Q:30機、4Q:32機)

'15-2Q累計 : 63機 (1Q:32機、2Q:31機)

営業利益



損益 : 対前年同期 +275億円の増益

民間航空機のコスト改善や商船の船種ミックス改善等に加えて、円安効果もあり前年同期を上回った。

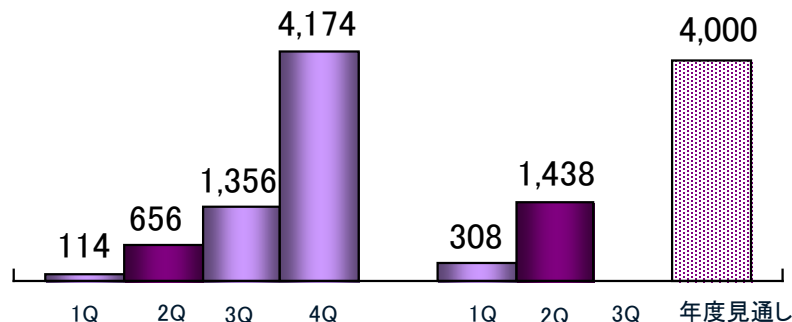
補足資料① 第2四半期決算実績 <防衛・宇宙>

(億円・各期の数値は累計)

'14年度

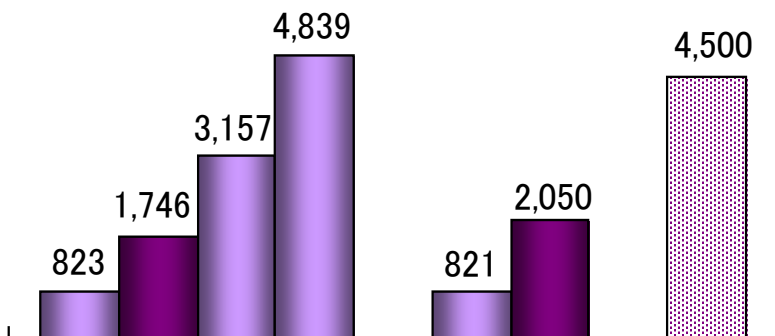
'15年度

受注



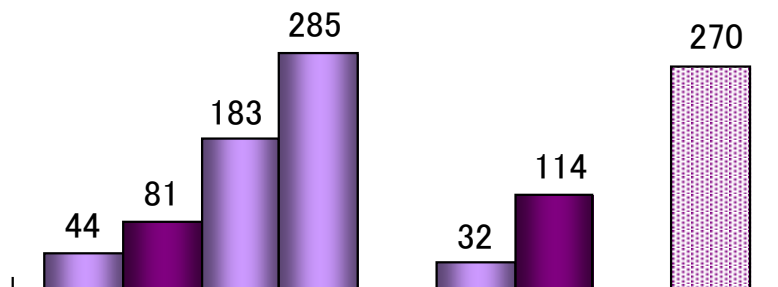
受注 : 対前年同期 +782億円の増加
防衛が増加し、前年同期を上回った。

売上



売上 : 対前年同期 +303億円の増収
艦艇等、防衛を中心に増加し、前年同期を上回った。

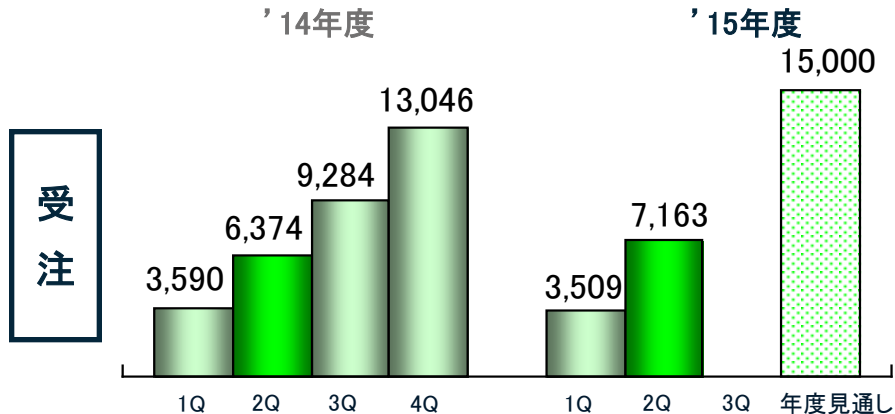
営業利益



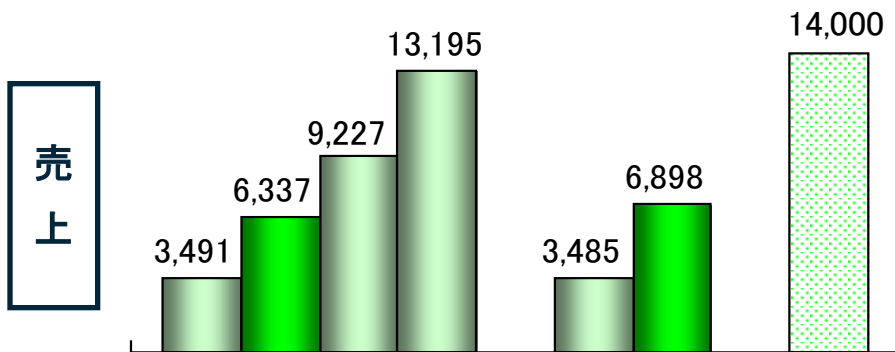
損益 : 対前年同期 +32億円の増益
防衛等の増収に伴い、前年同期を上回った。

補足資料① 第2四半期決算実績 <機械・設備システム>

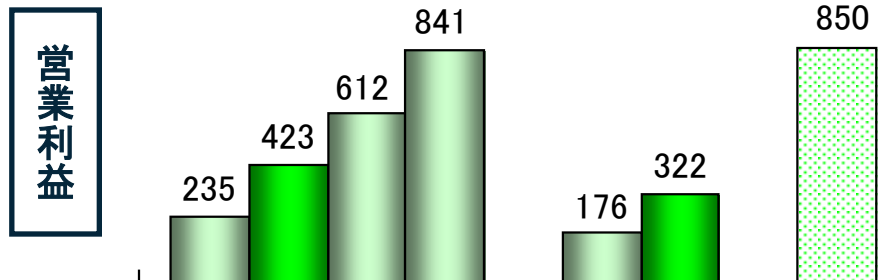
(億円・各期の数値は累計)



受注 : 対前年同期 +789億円の増加
売上 : 対前年同期 +560億円の増収
 製鉄機械・フォークリフトの事業統合効果や従来事業(ターボチャージャ・冷熱等)の規模拡大により前年同期を上回った。



損益 : 対前年同期 Δ 101億円の減益
 前年同期に在外グループ会社決算期変更があった影響等により、前年同期を下回った。



1. 研究開発費、減価償却費、設備投資

(単位: 億円)

	'14-2Q累計	'15-2Q累計	'15年度 見通し
研究開発費	573	583	1,500
減価償却費	753	755	1,700
設備投資	754	758	1,800

2. 販売費及び一般管理費

(単位: 億円)

	'14-2Q累計	'15-2Q累計
販管費	2,533	2,708

3. 為替レート

	'14-2Q累計	'15-2Q累計
USドル(円/USドル)	102.5	121.4
ユーロ(円/ユーロ)	137.3	133.2

4. 海外地域別売上高

(単位:億円)

	'14-2Q累計	'15-2Q累計
アジア	3,394 (20%)	3,294 (18%)
北米	3,084 (18%)	3,810 (20%)
欧州	1,784 (10%)	1,862 (10%)
中南米	520 (3%)	721 (4%)
中東	603 (3%)	454 (2%)
アフリカ	430 (2%)	466 (2%)
大洋州	207 (1%)	132 (1%)
合計	10,025 (57%)	10,743 (57%)

5. 所在地別セグメント情報

(単位:億円)

		'14-2Q累計	'15-2Q累計
日本	売上高	13,685	13,959
	営業損益	957	973
北米	売上高	2,015	2,537
	営業損益	12	30
アジア	売上高	2,077	1,913
	営業損益	169	151
欧州	売上高	1,643	1,846
	営業損益	37	△ 7
その他	売上高	213	504
	営業損益	6	12
消去または共通	売上高	△ 2,045	△ 1,940
	営業損益	-	-
合計	売上高	17,591	18,820
	営業損益	1,182	1,159



この星に、たしかな未来を